

第126号 令和2年10月15日発行

# あまうが通信

あまうが(アモーガ)とは真実

発行所 ひょうたんでら融通尊寺 〒651-0093 神戸市中央区二宮町4-8-14

電話078-221-5136

発行人 住職 宇喜多 智弘(うきた ちこう) メール yuzusonj@gmail.com

FAX 078-221-9256

HP www.yuzusonji.or.jp

携帯 090-1480-4400

## お十夜法会のご案内

日時 11月15日(日曜) 午後2時より 場所 融通尊寺本堂

お十夜精霊回向料 しょうりょうえこうりょう 1霊につき3,000円 申込〆切 11月10日まで

### 申込み方法

同封致しました緑色の精霊回向申込書に必要な事を記入して、回向(えこう)料を添えてお申込み下さい。先祖代々の申込みは、その家の総ての御先祖に広く供養したい場合で、先祖代々で1霊と数えます。

1霊ずつ戒名を書いて申込みと、その戒名の御霊に特に供養することに成り、回向の証文には戒名が書き記されます。戒名は解からないが特にご恩になった方・お世話になった方に供養したい場合は、そのかたの名前を書いて申込んで下さい。水子供養みずこくようの場合は、〇〇家水子と書いて申込んで下さい。

申込は、①お寺に持参 ②住職に手渡し ③郵送 の三つがあります。

回向料の納め方は、①申込時に手渡し ②郵便振替(口座番号01110-3-84884)

③現金書留 ④法会の当日に持参(その場合、必ず事前に精霊回向申込書を郵送するか FAX 078-221-9256 してください) の四つがあります。

お十夜(じゅうや)と言うのは亡き人や御先祖さまへの感謝の法会(ほうえ)です。

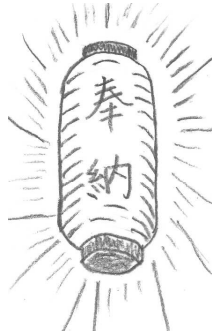
精霊回向申込みはする、しないは自由です。申込まれた方はなるべくお参りされた方が良いでしょう。申込まれて欠席でもお寺の方で回向(えこう)して後程、証文をお送りします。申込まれて出席の方には当日回向の後、証文をお渡しします。回向の証文は、1年間お仏壇などにおまつりしてください。古い証文はお寺に納めて下さい。

この日は皆さまの御先祖さまや亡き方々みたまが、お寺にいられて皆さまとお会いするのを楽しみにしておられます。そういったお御霊さまに感謝の心で手を合わせ、おひかりとお香たむを手向けると、不思議なことに本当に気分がスーッとしますよ。

どうか御家族お揃いでお参りを、お待ち申し上げております。



お寺の玄関前に、毎晩、提灯を灯しております。提灯には、奉納者のお名前・願意を書かせていただいております。この提灯を奉納していただきますと、本尊様の智慧の輝きで、世の中の闇を照らすお手伝いを、させていただくという功德があります。



紙製の提灯ですので、何年か経つと風雨でボロボロになりますのが、提灯に書かれた願意がすり切れて風に乗って、天に届くと言われております。ミサンガが切れると願いが叶うのと同じですね。

この提灯の奉納者を数人募らせていただきます。奉納料は1灯につき1万円を納めていただきます。もしも、提灯を納めてみようと思われれます方は、ご相談くださいませ。

合掌

山岡鉄舟先生の言葉

## 心清意自閑

こころきよ おもいおの しず  
心清ければ意自ずから閑かなり

心に雑念がなければ、事にあたって一念一念、乱れず閑かである

意識して

心が決まっていれば、雑音は聞こえない

さらに

信じてだまされるのは、まことのものを疑うよりどれほどまさっているだろう

## 実は、

10月5日(月)に檀信徒の皆さまと高野山へ、お参りしてきました。当日はお天気に恵まれ暑くもなく寒くもない、絶好のお参り日和でした。高野山へはバスで2時間半ほどかかります。途中、道の駅でトイレ休憩を挟み、山に着くと、宿坊の恵光院の役僧さんが、金剛峯寺前まで迎えに来てくださりました。彼の案内で、壇上伽藍の金堂、御影堂とお参りました。とても素晴らしい説明で、皆さん大満足でした。

恵光院に着くと、なんと、院家さんが直々に玄関までお出迎えいただき、下足番をしてくださいました！美味しい精進料理に舌鼓を打ち、本堂で先祖供養、毘沙門堂で毘沙門護摩で祈禱まで、院家さん直々に厳修していただきました。我々のためだけの特別祈禱でした『高野山へは何回も来たけど一番良かった』『初めて高野山へ登ったけど、すごく良かった』などの感想をお聴きました。

朝の8時から夜の6時までの長くて、短い旅でした。考えてみたら、今回の参拝はボクが檀家さんを連れて行ったように見えて、本当は皆さん(この中にはこの、あまうがこの通信を読んでくださってる方や、ふだん融通尊寺やボクと何らかの関わり合いを持っていた方も含まれます)に連れて行っていただいたんだなと感じました。いやまてよ！その中にはボクの亡き両親や、御先祖、融通尊寺や檀家さんの御先祖さまも含まれますね。しかもバスの番号に『あ』字＝大日如来が、入ってました。守られていたんですね。参加された方はもちろん、参加されなかった方も、本当に有難う御座居ます！

当日の特別護摩祈禱の様子がフェイスブックで見られますので良かったらご覧ください。

<https://www.facebook.com/ekoin.jp/videos/2595673890743002/> ←長い URL なので、入力が大変な方は、フェイスブックで【高野山 恵光院】と検索していただいても見られます。

合掌九拝 融通尊寺 智弘